

onaho na mukanjou
osananajimi to
junai ni ochiru made

ずっと
離さないで
ね。

オナホ
純愛に
堕ち
ちるまで
無感情と
幼馴染







親が帰ってくる前に



そんで



放課後
部活もしていない俺は
いつも速足で帰宅する



セックス……
もとい性欲処理に興じる

こいつの名前は
秋吉サヤ



俺の幼馴染で……

オナホ

だ







初めてやったのは
中学三年の時

俺の部屋で
半ば無理矢理
犯した

4270..

4270..

4270..

それから二年間
ずっとこんな関係だ

サヤはなんでも
俺の言いなりだけど

いつも無表情で
何を考えているのか
分からない

二人でいて
喋ることもない…

つまるところサヤは
抜くためのだけの
ただのオナホだ

いつも俺が呼んで
やって終わり

淡白な関係

だけど
セックスは別だ

こいつのまんこは
気持ち良すぎる…っ

奥が吸い付いてきて
締めりもすごい…!!
生きてるみたいだな膣穴

濡れやすい体質なのか
ローションがなくても
すぐ中をぬめらせる

まんこ一突きごとに
快感が全身を襲う…っ

『相性』ってやつ?
とにかく最高の使い心地

こいつに比べたら
普通のオナニーも
オナホですら全然だ





セックスをするたびに
こいつに精液以外にも
吸い取られてるような

そんな感覚に陥る
エロい体と肉穴

ほあ

ほあ

ん
ん

ズグツグ
ズグツグ

ズグツグ
ん

ん



顔もまあ悪くないし
何より従順…!

ほあ
ほあ
あ

ん

ん



サヤは最高の
オナホ幼馴染だ

あ
あ

あ

ん

ほあ
ほあ

ん

ほあ

ん







あ！

74

コ4



教室でのサヤは――

まるで割り当てられたか
のような端っこの席で
いつもボーっとしている

意味分かんねえ…!!

何してんだそれ…!?

スマホを見るわけでも
本を読むわけでもなく
ただボーっと…

と心の中で
いつも思う…

そんなんだから
友達もない

だから
俺は極力…

陰気くせーこいつと
学校で関わらない
ようにして過ごす



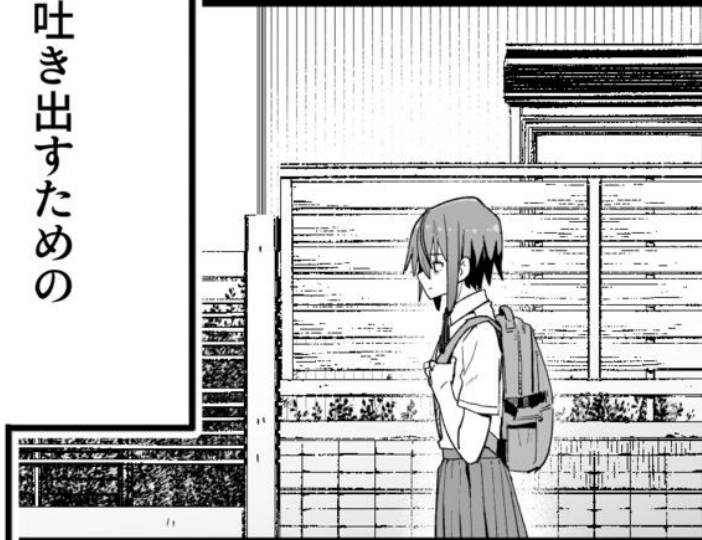
俺にとってサヤは



ただ性欲を吐き出すための



都合の良い幼馴染…



そう思っていた

だからさあ
後ろ着いて
くんなんて!

だって帰り道
一緒だもん

時間ずらすとか
迂回してくる
とかしろよ

あんなー！

俺達がなんか
あるってだけで
恥ずかしいだろ

別に気に
しないけど?

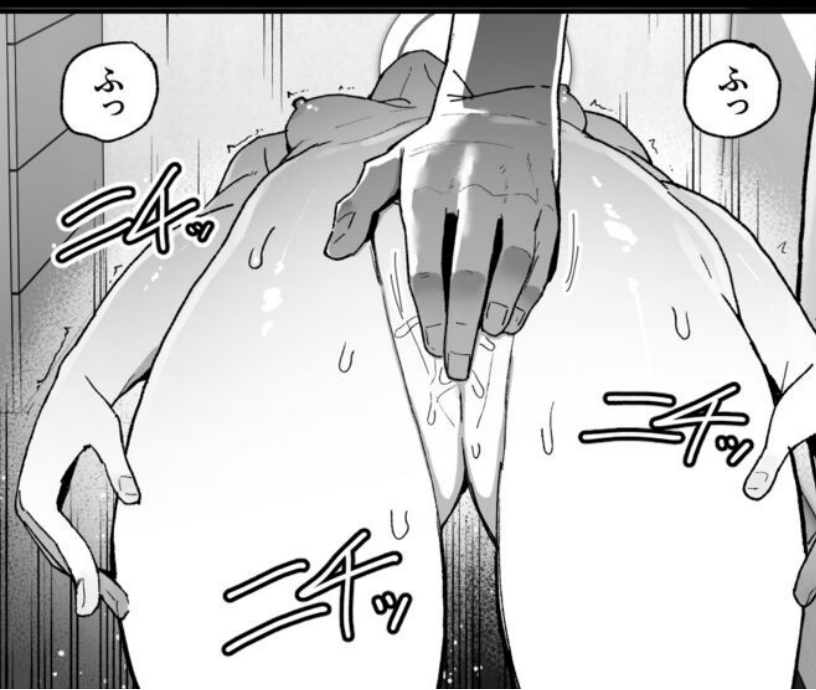
俺が気に
すんだよ!

もういいわ
とりあえず脱げよ

玄関で?

こいでだ!

はあ……









体を敏感に
反応させて
喘ぎ声を出す

そういう時
サヤは...

サヤにはたまに
感じやすい日
がある気がする

今日
みたいに

普段と違う
その姿に俺は
たまらなく興奮する



射精る...







その日、サヤが急に变なことを言い出した





あれじゃ
まるで俺の事…

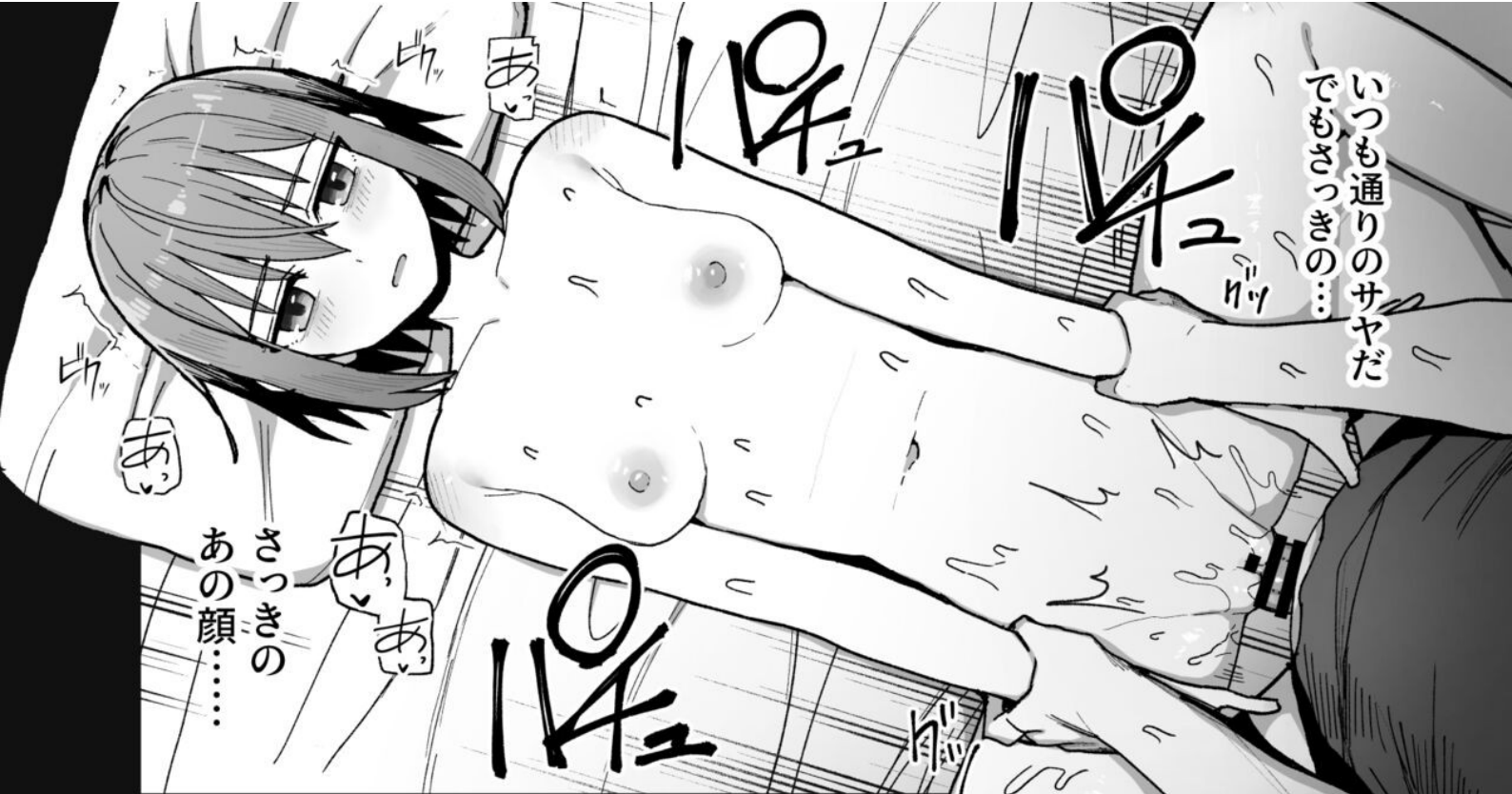


なんだあいつ
怖いこと
言いやがって…



意味わかんねえ





なんかイライラする...



そういえばあの時だ—...

初めてサヤと
やった時と重なる

あの時も
こいつは…



なあ

いいよな…?
いいだろ!?

はあ

はあ…っ



犯されてんのに…

ふっ

ふうっ



あの顔でじっと
俺を見てて…
それが無性に
イラついたんだ



「SS46」

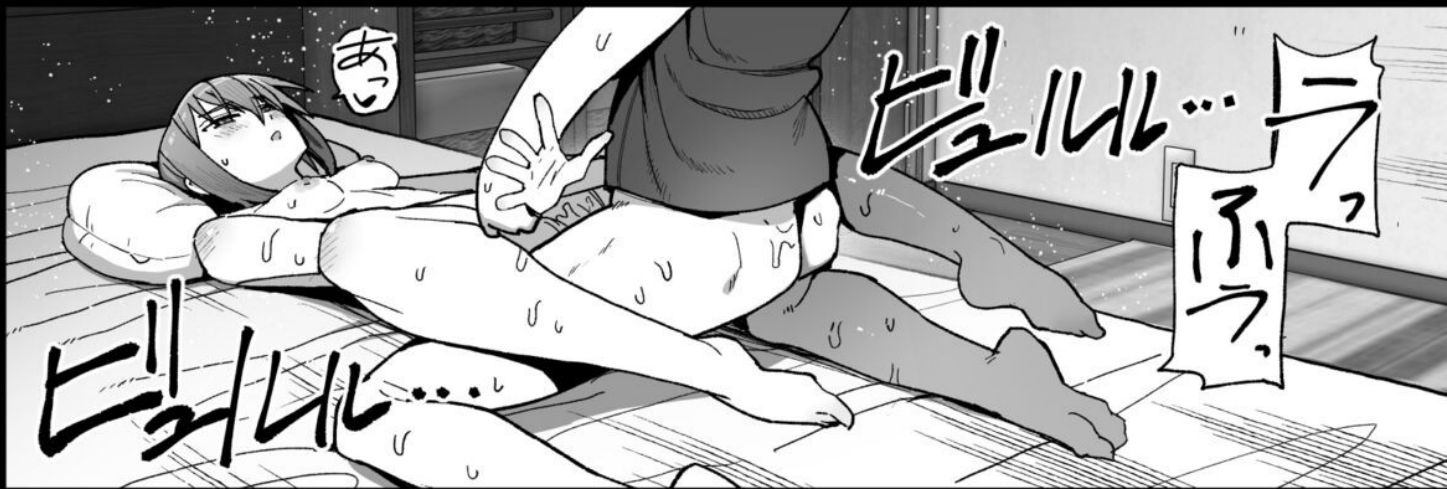
あ…

「そしたらサトルとの
赤ちゃん産むもん」

もしかして
お前さ…

俺のこと
好きなん?





はあー…!?

ドカン…

え…好き?
告白じゃん

なんだよ
今更って?!

じゃあずっと俺のこと
好きだったのか…?

ドカン

ドカン

まじ?



意味わかんねえ…っ

ドカン



え…?
セフレじゃなかったのかよ
そんな風におれのこと…

何だこいつ…

ドカン

ドカン

ドカン

キュ

キュ





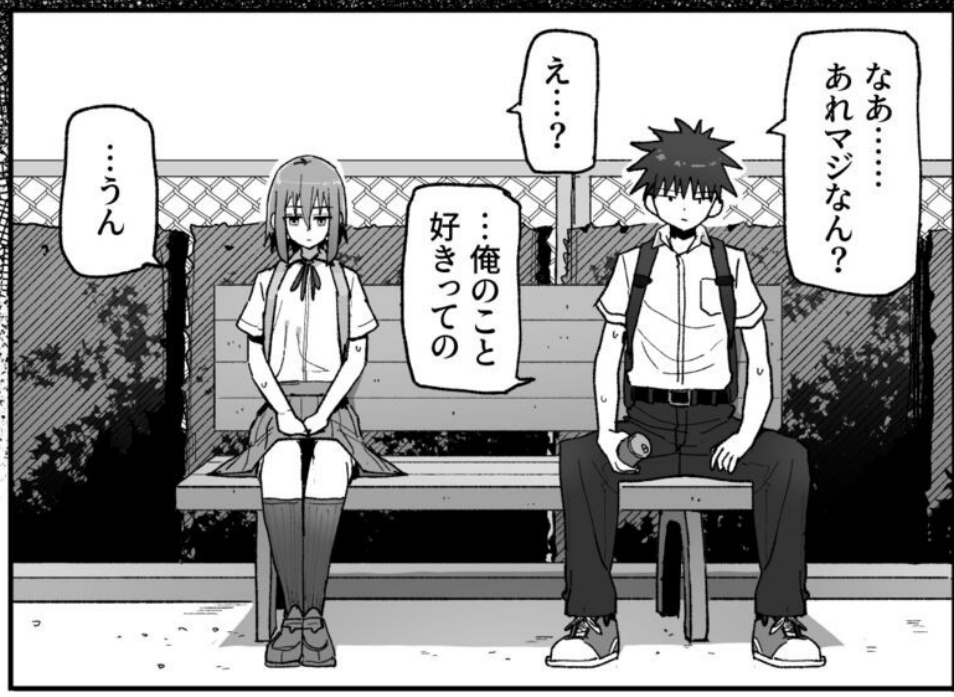


それから俺は
サヤのことで
頭がいっぱいだった

自分でも所在の分からない
その奇立ちを吐き出すように

サヤを呼び出して
犯して、射精する

その繰り返し



なあ……
あれマジなん？

え……？

…俺のこと
好きっての

…うん



それも段々と
落ちてきてきて
うだる盛夏……！



はあ？

いよいよ
意味が分らん

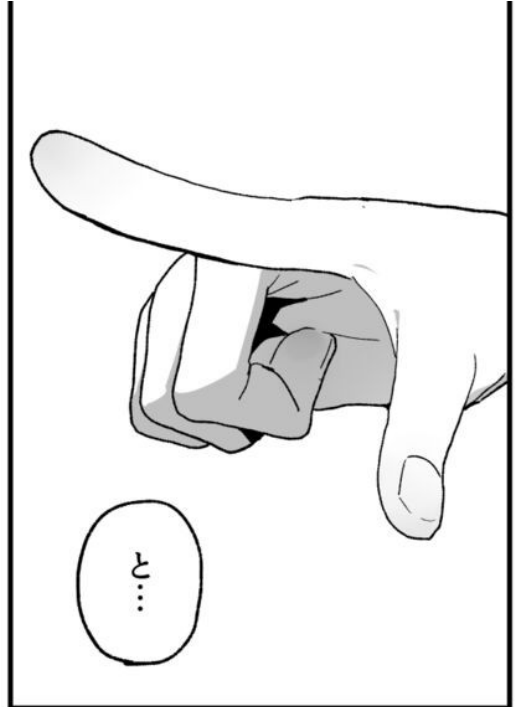


まじで
どういうこー



いつから？

ずっと……





なー
何みてんの？

え…

なんか
笑ってんじゃん
サヤが珍しー



え、絵本…
お母さんが
買ってくれたの

へー
これが面白いの



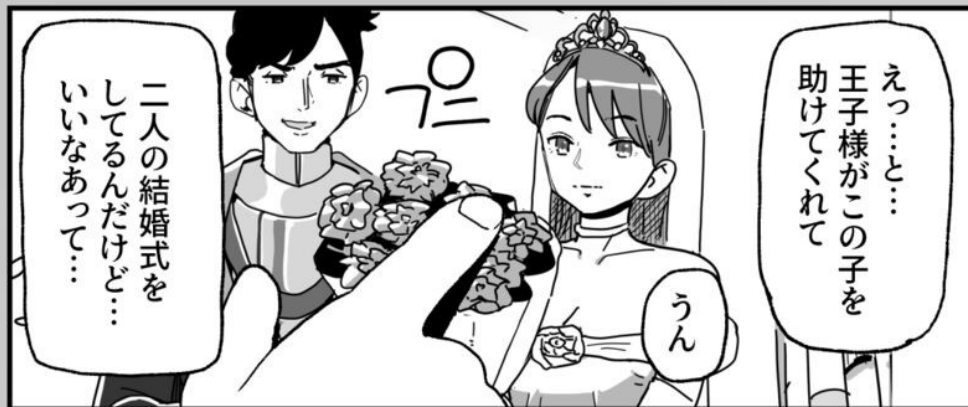
こ、これ…

なんこれ？



えー…
サヤが
結婚かー

結婚…



えっ…と…
王子様がこの子を
助けてくれて

二人の結婚式を
してるんだけど…
いいなあって…

うん

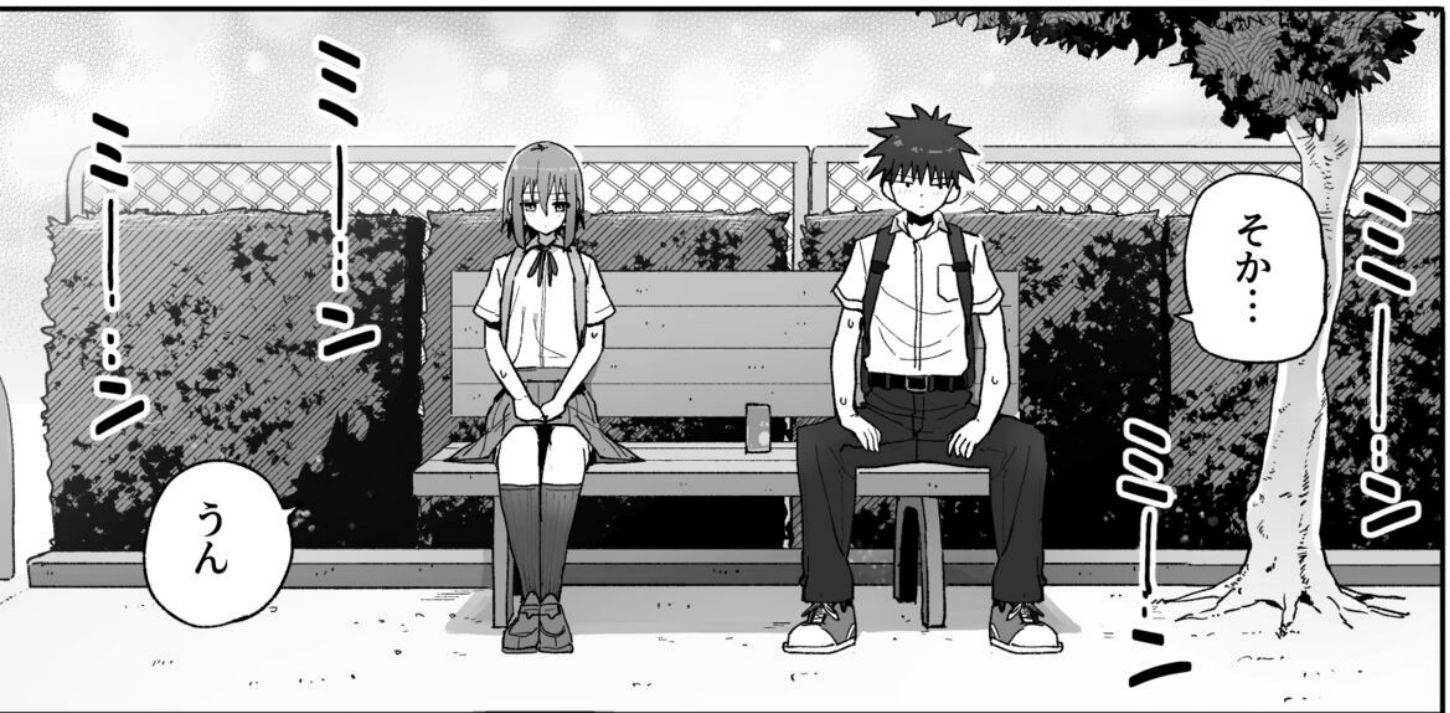


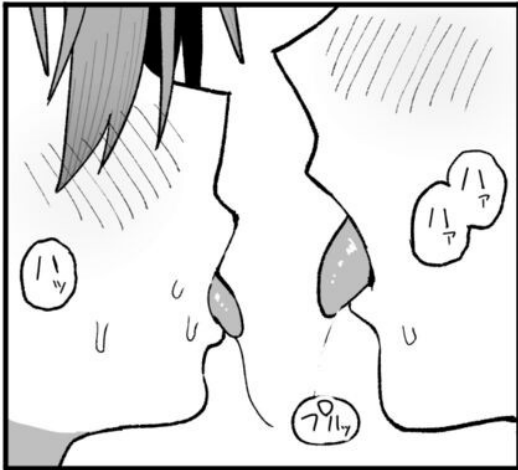
私も…その…
してみたいなあって

いつか…うんっ
大人になったら…







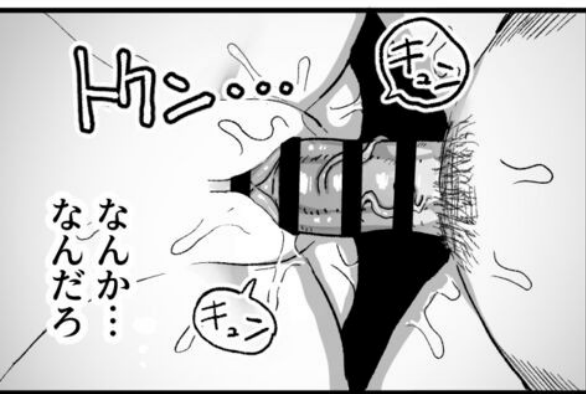








中のこころ
気まちちいいんだろ



なんか…
なんだろ



この感じ…

今までの
ただ抜いてた
セツクスと違う

ゆっくりだけど
なんか温かくて…



初めてサヤと
ちやんと
繋がってる気がするし

それが
こんなに気持ちいい……



あ
んあつ

あつ



ああ……そっか

あ

そういうことか……

あ
はあ



俺も元々…
ガキの頃から
ずっと…

サヤのこと
好きだったんだよ



無理矢理
犯した…

それを
後悔して
苛立って

またサヤに
ぶつけて



そうだよ
あの時も…

思春期になって
みんな大人に
なっていて



サヤも昔から
近くにいたけど

俺から離れていくんじゃ
ないかって不安で…

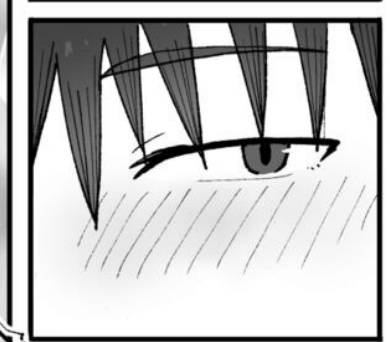


その気持ちに素直に
なれなくて俺は…

ビビって必死に
目を逸らしてたんだ



「好きな人と
エッチしたいって
普通じゃない？」









お願い…

あっ…おいっ
やめろって



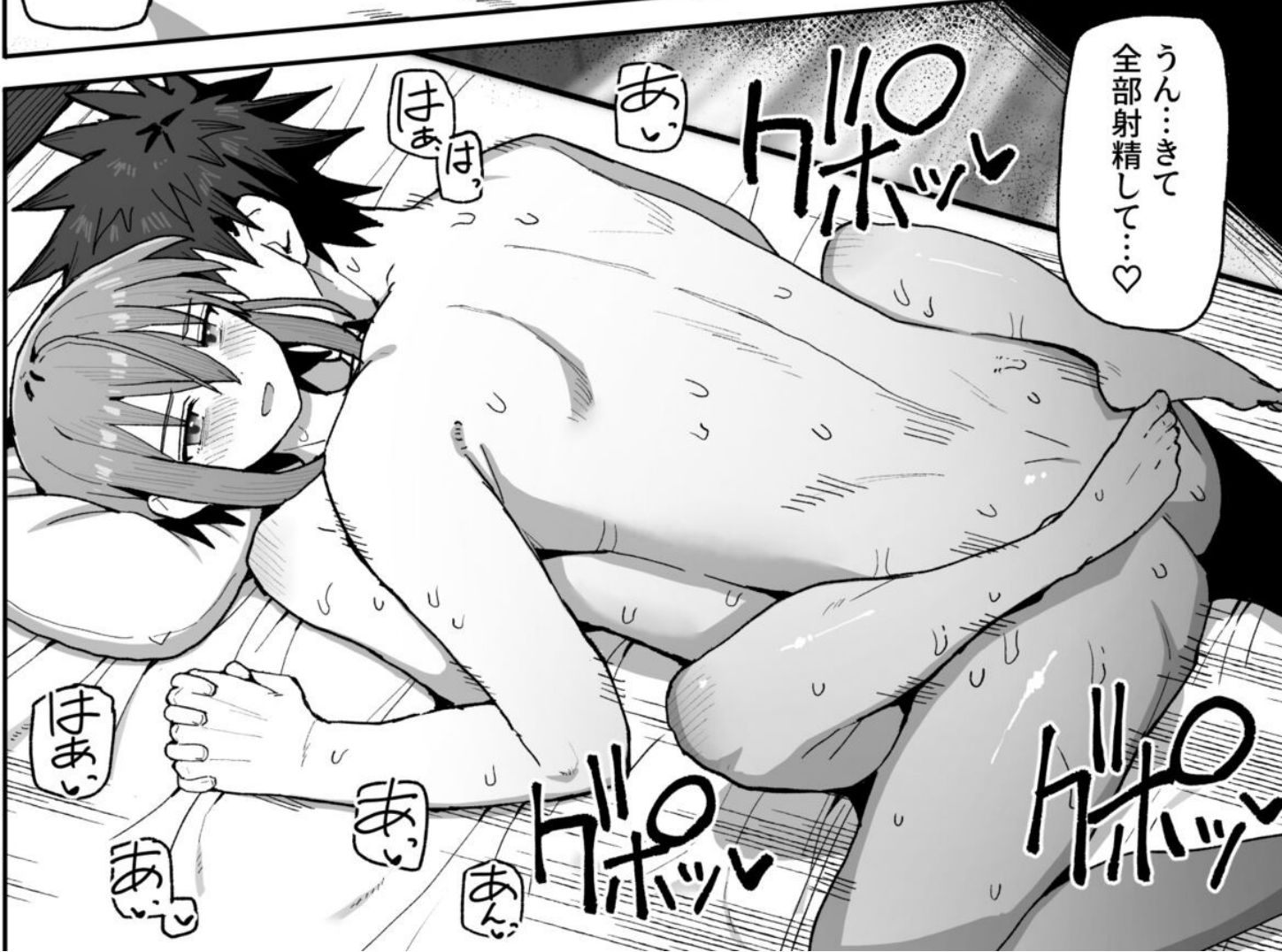
分かったよ…

本当に射精すぞ
射精すからな…っ



ねえ…サトル
今日は膣内なかに
射精して…

は…
お前…



うん…きて
全部射精して…♡

あ

あ

あ

あ

ハハッ

ハハッ



サヤっ

サヤっ

サトルっ

サヤっ

サトルっ



サヤっ

もうっ

射精るっ

きゃうん

サトルっ
射精して

サトル

あ

あ

サヤっ

サヤっ



射^で精^せる^るっ!!

あ^ああ^あ

あ^あ

あ^ああ^あ

あ^あ

あ^あ

あ^あ

あ^あ

あ^あ



あ^あ

あ^あ

あ^あ

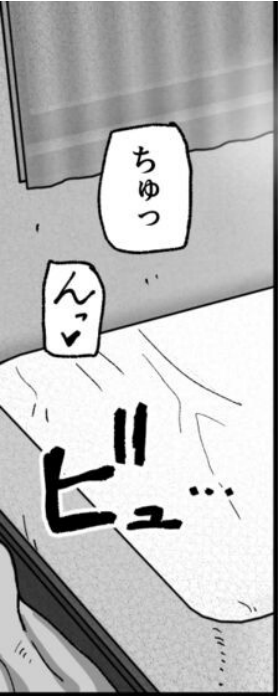
あ^あ

あ^あ

あ^あ

あ^あ

あ^あ





結局その日は
二人で朝まで
繋がっていた

ぽつぽつと
会話をして

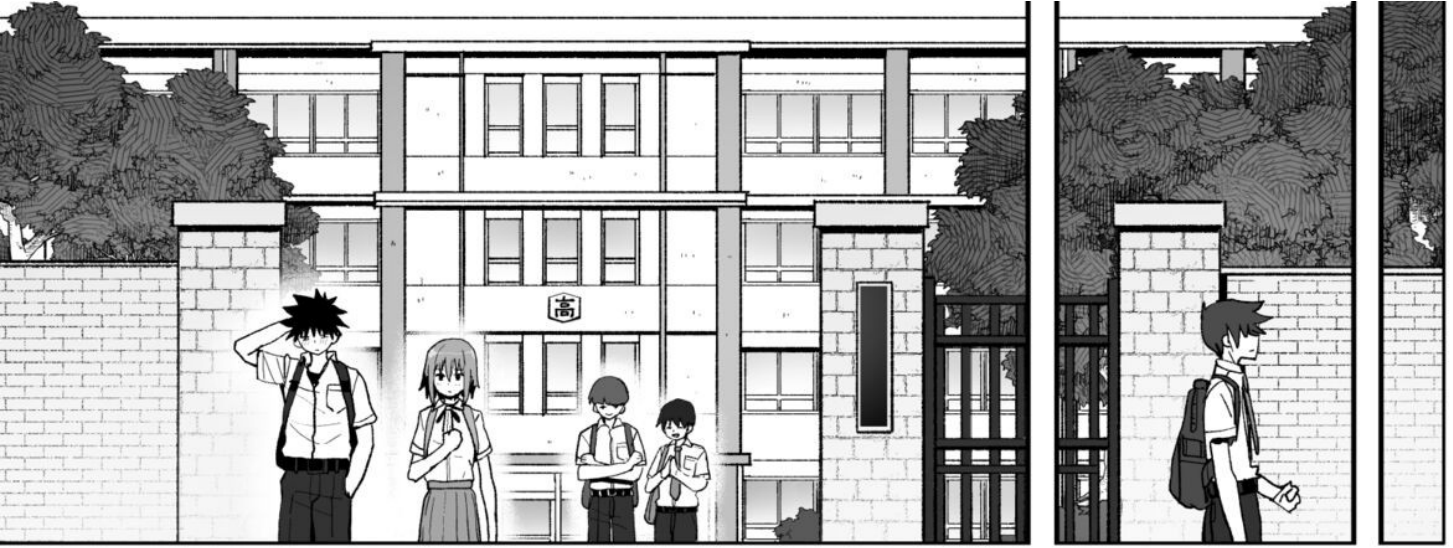
セックスして
射精して



キスをして
抱き合って
不思議と
素直になっていた



そしてふと
笑っている
サヤを見て……



FIN

奥付

ずっと離さないでね。
-オナホな無感情幼馴染と純愛に堕ちるまで-

発行日：2024年3月21日
発行者：クルマヤ公道
Twitter：@hino_kuruma_ya
Pixiv：@kurumayakoudo

お手に取ってくださりありがとうございます。

今作は思春期の男の子の苦悩、焦燥からイライラしている感じ。そして女の子の一途で狂気的な感じ。を書きたかったです。

サヤは可愛くて物静かなのが評判でクラスの男子から密かにモテています。

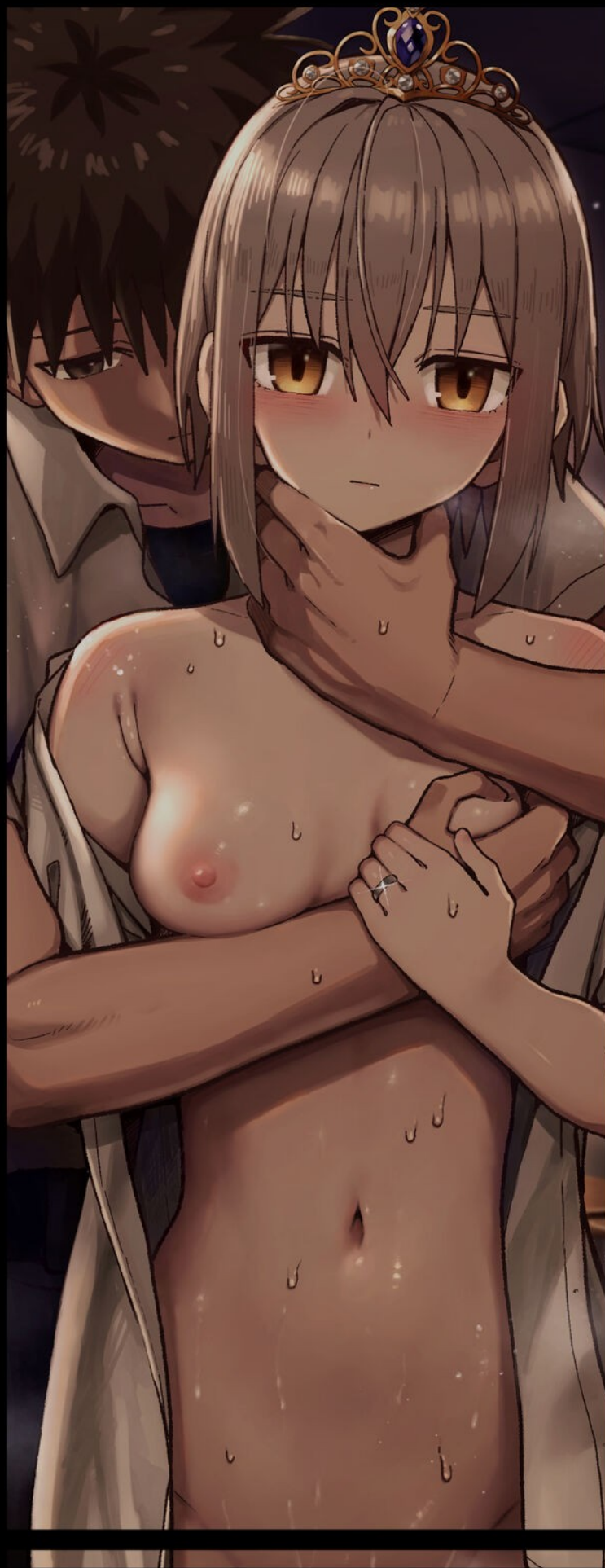
あと成績はサトルの方がかなり良いです。でも自分の感情には疎く素直になれないです。

サトルは基本見下し姿勢で他人を見てるのでサヤには余計に素直になれないです。

そういうことを加味してもサヤはサトルのことが大好きです。

以上です。

感想、レビューなど頂けると嬉しいです。次刊も是非よろしくお願いします！





クルマヤ公道

Presented by KURUMAYA KOUDO